

株式会社 福一 自動チェックイン機・電子宿帳システムで 業務効率化とサービスを両立

都道府県 群馬県

従業員数 120人

事業 宿泊業

事業概要

- ・石段街で有名な伊香保温泉で創業440年の老舗旅館。石段街の最上段部に立地しており、眺望や散策において利便性がよい。黄金の湯、白銀の湯の二つの名湯を堪能することができる。
- ・石段街は食べ歩き・街歩きの名所でもあり、多くの観光客が訪れる。



抱えていた課題



- チェックイン・アウトは手動での対応のため、宿泊のピーク時には待ち時間が発生し、スタッフの負担も大きい。
- チェックインは紙ベース。配席表などの紙資料は印刷後の変更に対応ができず、ご案内の際に情報の差異がある。
- 過去に宿泊カードをデータ化し、カード自体は宿帳として保管する方法に変更したが、データ化のためパソコンで打ち込み工程が存在した。

導入後の変化、効率化された業務

- チェックイン・アウトに必要な時間の削減。その分の時間で対面サービスに集中が可能に。
- ペーパーレス化による業務の効率化。データをお客様にご確認いただき相違があれば訂正を行うことで、打ち込み作業がなくなった。

導入した「自動チェックイン機・電子宿帳システム」の特徴

- 自動チェックイン機
チェックイン機能、精算や会計機能を保持する。専用のタブレットや機器または宿泊者のスマートフォン等で顧客が自動でチェックインを行えるようになる。
- 電子宿帳システム
専用のタブレット等を使用して、宿泊台帳の情報を電子的に記録・連携・管理ができる。それらの情報を印字できる機器およびシステムを有する。

成果



- フロント業務の担当者の合計で、1日あたり6～7時間の作業負担の削減につながった。
- 事業実施前の想定(1ヶ月に1.5人削減)を超える効果を感じられている。
- これまで行っていた住所の検索や漢字の間違い訂正、データの再確認にかかるストレスが軽減。